

まちづくり懇談会

意見概要



ふれあいセンター（11月30日）

11月24日、30日に3会場で開催

● 10年20年後の鳩山町をどう考えているのか。
● 町長の姿勢は国の補助金を積極的に活用するなど、良い方向になっていっていると思う。
● 町の高齢化率が高いので、住民の孤立化やニュータウンをどうするかが問題である。
● 鳩山ニュータウンの空き家を活用して、町外から若い人が住んでもらえるような施策は取れないのか。
● 福祉・健康複合施設整備の進捗状況はどうか。
● (株)良品計画の雇用は地元を優先してくれるのか。町に住んでいる人にメリットがある

町長テーブル テーマ 重点施策、町政全般

● 若い人が働く場所がないため、企業誘致は必要かと思う。
● 商店街の活性化には、地元商店街が一緒になって進んでいく形を考えた方がよい。
● 道の駅として、農協の直売所は旬の花と一緒にした方が良かったのではないかと。
● ごみ焼却施設の問題は解決したのか。進捗状況はどうか。
● 町が行っている各種相談窓口での受付内容を、組織全体で共有・活用するためのシステムを構築してはどうか。
● 町主催の行事は、日程が重ならないよう調整して、実施してほしい。
● JAXXAへの避難者のうち、希望者には町に永住できるように対策をしてほしい。

11月24日、30日の2日間、町内の3会場で「まちづくり懇談会」を開催しました。

参加者総数は延べ40人、町からは町長、副町長、教育長、担当課長などが出席し、6つの分野のテーブルで、ご意見等をお伺いしました。今月号では、その概要をご紹介します。

なお、各会場のご意見等はテーブルごとに内容を整理し、骨子のみ掲載させていただきました。

また、多くのご意見等をご紹介しますため、町からの説明は省略させていただきました。



教育テーブル

テーマ 教育施設の整備、生涯学習事業など

【教育施設等】

● 小学校のプールを地域の住民に一般開放できないか。
● 石坂分館の事務室内の備品を整理整頓してほしい。

【生涯学習】

● 親学講座はとても良いと思う。いつまで財政的な措置はとられるのか。

● 「子ども大学はとやま」は希望した児童はすべて入学できるのか。
● 講演会は当日参加も可能にしてほしい。

【いじめ問題】

● 安心安全な教育環境整備に関して鳩山町は進んでいるが、いじめの状況についてはどうか。
● 児童が自殺をしたというニュースがあったが、そういった問題について教育委員会や町内の先生方と話し合ったりする機会はあるのか。

【教育支援】

● 教育関係で退職した方々で教育支援をしたらどうか。
● 地域の人材バンクを作成し、活用したらどうか。

【住民参画】

● 教育振興基本計画の策定にはパブリックコメントを実施したか。
● 【若者への就労支援】
● 町内の若年未就業者の数を把握してほしい。また、働くための支援をしてほしい。

総務・財政テーブル

テーマ 地域の元気臨時交付金活用事業など

【地域の元気臨時交付金事業】

● 生鮮食品スーパーの誘致に係る事業が実施されるとのことだが、ぜひ早く誘致していただきたい。
● 今回実施する事業は、町がこれまで実施を予定していた事業なのか。
● 【防災行政無線】
● 防災行政無線の音声等が聞こえない地域がある。今回のデジタル化工事で解消されるのか。
● 音声が聞こえない地域への対応として、防災ラジオ購入補助等はないか。
● フォロー電話の録音データ更新が遅く、放送内容の確認ができない。
● 【太陽光発電事業】
● 太陽光発電を設置した場合、その設置した土地の課税

が変更されるのか。

●多世代活動交流センターに太陽光発電を設置する計画はあるのか。

【町職員の給与等】

●国では特例的に人件費の引き下げを行っているが、町はどのような対応をしているのか。

●町役場での女性管理職の登用状況はどうか。

【住民参加】

●税の負担者である住民が、予算編成に参加できるようにしていただきたい。

【施設管理】

●ふれあいセンターの備品が老朽化しているので更新等の対応をしていただきたい。

福祉・健康テーブル

テーマ 福祉・健康複合施設、子ども・子育て支援事業など

【福祉・健康複合施設】

●複合施設に特別養護老人ホームを入れた理由はなにか。
●町民が優先的に入所できるのか。
●ユニット数はどの程度か。個室もあるのか。

●施設はありがたいが、住民も介護保険料など負担になる。要支援の方の介護度が高くないような取り組みもしてほしい。

●複合施設でも介護予防として、専門家による指導者育成を行うてほしい。

●施設へ入る人だけでなく、介護する側(家族)のことも考える必要があるのではないか。
●近隣の自治会と協定を結び、災害時の避難所にしたらどうか。

●体育館は廃止するのか。その場合、利用者に不便が生じるのではないのか。

●協働チームには、福祉施設と健康施設を一緒に検討できる構成員はいるのか。

【子ども・子育て支援】

●待機児童のいない鳩山町では、国の方針に従うだけでなく、住民の要望を把握する必要があるのではないのか。

【福祉施策】

●健康づくりなどで尽力している人たち同士を町がつかないでほしい。

●地域包括ケアシステムの実現・充実をしてほしい。

●がんや認知症の予防や、精神面のサポートもしてほしい。
●町には良い健康づくり事業があるので、もっとPRしてほしい。

●特定健診の基本健診の項目に、脳の健診なども追加してほしい。

●緊急通報システムの対象者枠を広げてみてはどうか。

生活基盤テーブル

テーマ 次期更新施設(こみ焼却施設)、都市計画道路「入西赤沼線」など

【次期更新施設(こみ焼却施設)】

●どのくらいの規模の施設を造るのか。発電はするのか。ダイオキシンは出るのか。

●地元対策費の対象となる、500m以内という基準は何を根拠にしているのか。

●亀井小学校が近いのでPTAにも説明会をやって了解を得るべきではないか。

●下熊井地区でも説明会を開催してもらいたい。

【入西赤沼線】

●入西赤沼線は、ときがわ町までの延伸を具体化してもらいたい。

【橋梁設備】

●町内の橋の耐震・耐久性は

大丈夫か。

【住環境】

●ニュータウンには公衆トイレがもつとあった方がよい。
●ゆうやけ公園付近の草を刈ってもらいたい。

●除草や樹木の剪定時期を、紅葉やクリーンはとやまなどを考慮してスケジュールを組んでもらいたい。

●犬、猫などのペットの飼育主のマナーが悪い。徹底した運動を町全体でやってもらいたい。

産業振興テーブル

テーマ 「観光振興」と「地域活性化」、企業誘致の現状など

【観光振興・特産品】

●観光スポットとして、人を呼べる大きな目玉となるもの

を考えるべきだと思う。

●観光振興に限らず、総合的に大きな絵を描いてから施策を進めるべきだと思う。

●あんずの里づくり構想の、法人化に向けた進捗状況はどうか。

●あんずは、建替を予定している亀井農村センターで加工するのか。

●加工施設には大きな冷蔵庫が必要ではないか。

【企業誘致等】

●(株)良品計画の従業員募集はパートなのか。また、社員用住宅や手当はあるのか。

●地元雇用と障がい者雇用を積極的に推進してほしい。

●食品系スーパーの早期開店を目指してほしい。

【遊休地の活用】

●農地の保全管理が困難になり、借り手もない状況を、町はどう考えているのか。

重要施策の全体概要

平成26年度予算編成方針から

基本方針① 将来の町の活性化につながる施策に戦略的に取り組む

- ◆北部地域活性化関連事業の洗出し
◆入西赤沼線の延伸の調査・検討
◆南比企窯跡群の国指定化

基本方針② 社会構造の変化等に対応する施策に包括的に取り組む

- ◆福祉・健康複合施設の整備
◆「子ども・子育て支援事業計画」の策定
◆鳩山ニュータウンの都市機能再生(リノベーション)事業の基礎調査

基本方針③ 地域の元気臨時交付金を活用する施策に集中的に取り組む

- ◆6次産業化に向けた加工試験施設の整備(亀井農村センターの建替)
◆旧地域下水処理場用地への太陽光発電システムの設置

